

まっすぐ過ぎるアイロンストレートに満足ですか？

高温アイロン不使用のナチュラルストレートエステ

日本人の髪質に最適！

トリートメント+ボリュームダウンの新しいメニュー♪

ULTEMA

×

シルキーエステ

仕上がり60分♪

(弱酸性ノンアイロンナチュラルストレート)

こんなお悩みございませんか？
こんな人にオススメです♪

- ・縮毛矯正は時間とダメージがかかるので、苦手・・・
- ・艶やかで理想的なナチュラルヘアを目指す人
- ・年齢を重ねて、髪に癖がでできた・・・でも、縮毛矯正は不自然で嫌っ！
- ・ボリュームが無くなり過ぎない、ナチュラルヘアを目指す人。
- ・髪が傷んでしまう縮毛矯正は辞めたい人
- ・同じ日にカラーメニューも楽しみたい人

うねりやごわつきも、潤い艶やかな上質な髪へ・・・

艶やかな髪はモテ効果やマイナス5歳効果大♪



ULTEVA ストレート(ブローorアイロン)



ディープK
分子混合型タンパク

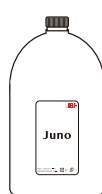
薬剤塗布

POINT1

ハイダメージ毛はディープKで前処理。
ハーフウェット or ドライどちらでも可能です



リッチ6.5



ユノ

1対1(強さハード)で調合し作り置きする。粘度が緩いので、CMCパウダーを3%~10%配合し粘度コントロール(好みの粘度でok)がオススメです。この薬剤で、カラー毛の強い癖毛まで対応可能です

◆調合レシピ

薬剤強さハード(リッチ6.5+ユノが1対1)

カラー毛・・・ハード単品をダメージレベルに合わせて根元~毛先の順に塗布

バージン毛・・・ハード単品かクセが強い場合は、フォルテ9.5を10%~20%混合して根元~毛先の順に塗布

フォルテ9.5はアルカリ度を持ちます。ダメージ毛には使用しないで下さい。

ハイダメージ毛・・・ハード単品で時間を短くコントロールするか、ドロップを配合しパワーを弱めて補修効果を高めます!(ハイダメージ毛は、ハード対ドロップ1対1でも十分に軟化します)



フォルテ 9.5
パワーアップ剤



ドロップ
パワーダウン剤

インフォーム 5.5



放置

※加温 or インフォーム 5.5 を塗布。
温度が上がるか、促進剤を利用するかで、薬剤反応がスタートします。
・ハイダメージ 1~5分 ・ミドルダメージ 5~12分 ・バージン毛 12~20分
フォルテを配合した場合は、常温でも軟化します。

中間水洗

POINT2

ネオシャンプーで泡立てる

(1剤の除去、アミノ酸&保湿剤の補給)



ネオシャンプー



ドロップでチェンジリンス

(毛髪内部&外部修復、擬似キューティクル、耐熱性アップ)



ドロップ

POINT3

アイロン&ツインブロー

アクアを塗布しウエットからブロー or ドライ後アイロン

(アクアを使うとディープKの持続性、熱からの耐熱性が上がります。酸化促進効果もあり)

(ハイダメージ毛はエステティックオイル or ディープSの使用をオススメします)



アクア



エステティック
オイル

◆アクア・・・キューティクルの溝を埋めるエンドウ豆タンパク、CMC、保湿剤高配合。

※ツインブローはテンションは少なく、熱はしっかり。

毛先はツインブラシだと熱が弱いので、ロールブラシなどでしっかり熱処理して下さい。

根元付近はオンベース気味に、中間~毛先は2~3パネルまとめて、ダウンステムでブローして下さい。

アイロン使用もツインブロー後に行くとダメージを抑えられ、よりクオリティの高い仕上がりになります。

2ndローション処理

※2~5分が目安。



or



2ndローション
OX 過酸化水素
2ndローション
Br プロム酸



ドロップ

※セカンドローションにドロップを20%添加すると質感がUPします。

水洗&仕上げ

※ネオシャンプーで後処理すると、質感向上&残臭が緩和されます。



ネオシャンプー

★カラーを行う場合は、ブロー後そのままカラーを塗布できます★

※新生部にアクアorディープKorドロップを5%添加、履歴部に20%添加して下さい。

処理剤でPHコントロールをしないと定着が弱まってしまいます。

※カラーは特許取得した修復系リターンカラーがオススメです!